

すす点病

英名 : Fry speck

病原 : *Zygothiala jamaicensis* (不完全菌類)



被害果実
(果皮に小黑点を生じるとともに、
ワックスがなくなる)

生態と防除

- 発症部位 : 果実
- 発生の経過 : 宿主植物(カキ、ブドウ、リンゴ、ネムノキ、アラカシ、ミズナラなど)上の分生子が5月上・中旬頃から風で飛散する。7月中旬から病斑が見られ、二次伝染を繰り返す。
- 発生しやすい条件 : 過繁茂など通風が悪い園。
6～7月に低温多雨条件であると多発することがある。
- 防除対策 : 過繁茂をさけ、通風をよくする。
6～7月に薬剤散布を行う。